

医療法人社団宏和会 岡村記念病院

OKAMURA MEMORIAL HOSPITAL

心と心が通う医療、

それが私たちの願いです。





院長 榎本 栄

急性期治療や高度先進医療は当院の得意とする領域であります。治療を受けた後、慢性期に心不全で再入院してくる患者様も増えてきております。『心不全パンデミック』と呼ばれる現象で、心臓病の既往のある患者様が高齢化し、息切れやむくみが出現しやすくなり、全身の臓器の機能低下、入退院を繰り返すうちに死に至ります。心不全症状が強くなり入院した患者様は、強心剤や利尿薬の投与、カテーテル治療、ペースメーカーの装着、外科手術などで一度は回復することが多いですが、

生活習慣や薬の調整、かかりつけ医との連携がとれないと再入院、やがて死亡の転機となります。

このため慢性心不全の治療には医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、ソーシャルワーカー、病院事務等を含めた『**心不全チーム**』が重要な役割を担っており、心不全チームが患者様の退院指導、外来指導することが非常に重要になります。

急性期治療はもちろん、慢性心不全の治療に関しても、この地域と連携し、この地域をリードして行けるよう努力して行きたいと考えております。

チーム医療（心不全チーム / ハートチーム）

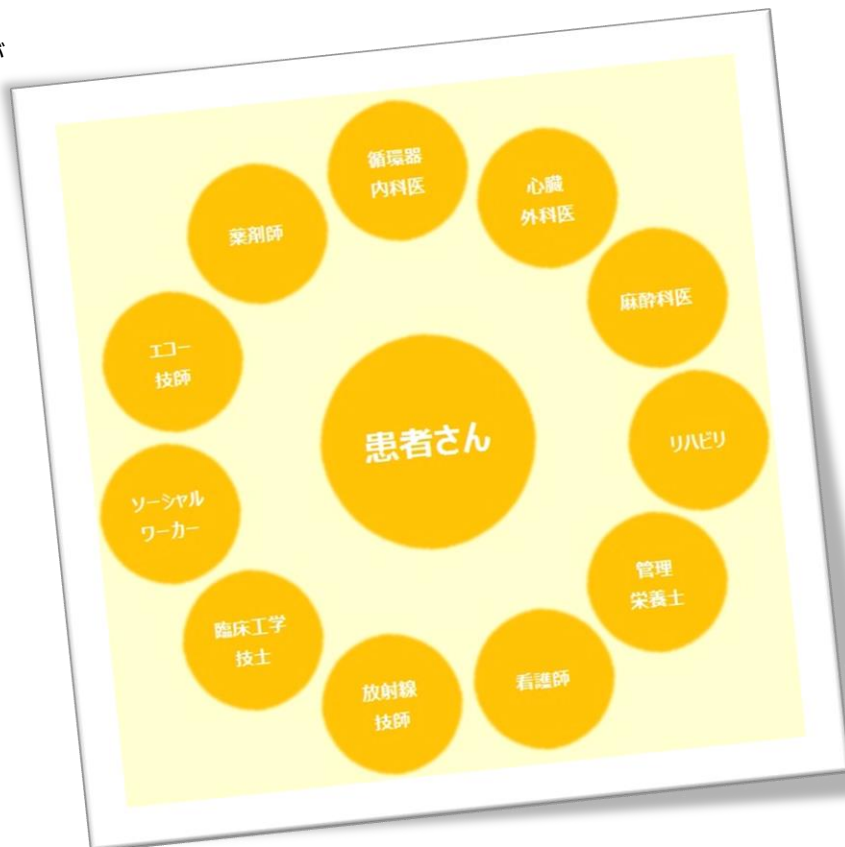
当院では「**心不全チーム**」を形成し、多職種連携による心不全チーム治療に取り組んでいます。

適切な介入治療を施行しても経過中に慢性心不全に移行し、急性増悪から急性心不全を惹起してしまう患者様が存在するのも事実です。近年心不全患者の増加が著しく、心不全パンデミックと言われています。心不全患者数は100万人を超えており、今後も増加傾向が続きます。

心不全は徐々に寿命を縮める疾患で5年生存率が50%と予後不良であり、少しでも予後を改善し、また全人的医療に取り組むため、当院では心不全チームを結成致しました。今後は多くの開業医の先生方と連携を取りながら心不全治療連携を構築して参ります。

さらには、大動脈弁狭窄症や僧帽弁逆流症などの心臓弁膜症に対するカテーテル治療も心臓血管外科、循環器内科をはじめ多職種連携による「**心臓ハートチーム**」を形成し、開始しています。当院では、これらの治療をいち早く導入することで最先端のカテーテル治療を心臓病で苦しむ患者様にご提供しています。

キーワードは「低侵襲」です。心臓血管外科と循環器内科が協力し、カテーテル治療と心臓手術を組み合わせる「ハイブリッド治療」を行うことで、複雑な心臓病であっても、安全に治療を完結できる、低侵襲な検査による正確な診断と適切な治療を提供しています。





心臓血管外科 – Cardiovascular Surgery –

2022 年 4 月 18 日より経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）を開始し、昨年までに Sapien3 を用いた経大腿動脈 TAVI 30 例を行うことが出来ました。また、胸腔鏡下左心耳切除肺静脈隔離術（ウルフ大塚手術）を 2022 年 11 月から開始しています。

2023 年は通常開心術では胸腔鏡下の弁形成術弁置換術（MICS）を更に進めて患者様の負担軽減を図ります。Sutureless Valve の使用も 80 例以上となり、安全にまた良好な成績を上げており、こちらも進めて参ります。低侵襲といえばステントグラフトがありますが、胸部・腹部・オープンステントを患者様にあった選択を行って根治性の高い手術を目指します。

更に、重症の機能性僧帽弁閉鎖不全に対する Mitra clip も 2023 年 9 月より開始致しました。また、緊急手術への対応もさらに進め地域の皆様のお役に立てるように、静岡県東部における Complicated Valve Center としての責務を果たせるよう頑張っております。



心臓血管外科部長
三和 千里



▲ ハイブリッド OPE 室

Alphenix INFX 8000H（キャノン製）台数：1 台

（主に手術（ステントグラフト、EVAR・TEVAR、TAVI 等）に使用）

2022 年実績 TAVI : 30 症例

（Transcatheter Aortic Valve Implantation）



循環器内科 - Cardiology -

心不全パンデミックといわれる昨今、増え続ける心不全を制するには、虚血性心疾患や不整脈に対する最先端医療はもちろん、Structural Heart Disease(SHD)へのアプローチは必須です。重症心不全治療はカテコラミンを主とする薬物療法だけでなく、ImpellaなどのMechanical supportやCRTが必要な場面が多々あり、心臓リハビリテーションや専門的看護などを合わせたチーム医療が重要です。

当院では「真のハートチーム」を目標にしており、内科・外科の垣根を超えた心不全の診断、治療チームを目指しています。2022年からTAVRを開始、2023年よりMitraClipも導入し、「真のハートチーム」による心不全治療を構築していきたいと考えています。

現役医師からのメッセージ

循環器内科 医長 築地 美和子

私は、CVIT専門医ですが、超音波専門医（超音波専門医/JB-POT認定医/SHD心エコー認証医）でもあり、虚血性心疾患だけでなく、SHD診療に携わりたく、2020年4月当院に赴任しました。当院では、2021年10月よりハイブリッド手術室が稼働し、2022年4月よりSapien 3を用いたTAVI、2023年1月よりEvolutを用いたTAVIを開始しました。2023年9月からMitraclipも開始致しました。当院の役割として、循環器疾患に対する急性期治療はもちろんですが、増え続ける慢性心不全患者への対応が急務となっています。現在、当院では多職種（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、臨床検査技師、放射線



技師、MSW）からなる心不全チームを立ち上げ、心不全入院または再入院をさせないためのチーム医療を進めています。入院中に行った患者指導をいかに外来で継続していくか、また地域先生方にどのように情報提供していくべきか、様々な議題について定期的なカンファレンスを開き、心不全チームで活動しています。心不全診断、治療にご興味がある先生を募集しております。是非一度、当院へ見学にお越しください。



私は初期研修、後期研修も含め 7 年間総合病院の循環器内科で循環器診療全般を研修し、従事しました。多くの症例を経験する中で、循環器診療の中でのサブスペシャリティとして PCI や EVT などの血管内治療のさらなる研鑽の場を求めて医師 8 年目より岡村記念病院に赴任しました。医療現場では患者様に提供できる医療の質の担保が常に重要となることは言うまでもありませんが、手術手技に関しては量のないところに質はないこともまた事実です。当院は、PCI 治療については全国でも有数の症例数を誇る施設であり現在は 6 名の心筋虚血チーム医師で治療にあたっています。そして多くの症例が目の前を通り過ぎていくのではなく、術前と術後のカンファレンスで血行再建の適応、自分の治療計画、実際の治療が妥当であったかを討論できる環境が整っています。また、不整脈チーム、心臓外科チーム、麻酔科チームとの垣根はなく私個人としてはペースメ

ーカ、CRT などの CIED 植え込み手術も不整脈チーム指導医のもとに精力的に行っております。施設としてはアブレーション治療や TAVI を代表する SHD 治療の治療件数も増加傾向にあり、今後自分のサブスペシャリティをとことん極めたいと考えている方はもちろんのこと、循環器診療のジェネラリストを目指す方にも最適な環境であると思います。少しでも当院に興味をお持ちであれば、ぜひ見学に一度お越しください。



血管造影装置



▲ 第1カテーテル室

Allura Crality FD10 (フィリップス製) 台数: 1 台
(主に冠動脈に使用) 第2カテーテル室



▲ 第2カテーテル室

Alphenix INFX 8000V (キャノン製) 台数: 1 台
(主に冠動脈・下肢動脈に使用)



◀ 第3カテーテル室

Azurion 7 B12/12 (フィリップス製) 台数: 1 台
(主に心筋焼灼術やペースメーカー植え込みなど
不整脈関連に使用)

当院の診療実績

(病床数：65 床 ※ICU：10 床 / 病棟：55 床)

2022 年度 外来延べ患者数

●35,927 人 (1 日平均患者数：148 人)

2022 年度 入院延べ患者数

●20,047 人 (1 日平均患者数：55 人)

2022 年 診療実績 ※ () 2021 年 診療実績

●経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除及び経皮的冠動脈ステント留置術 803 症例 (791)

【 内 訳 】

POBA※風船治療 48 (52) 症例

(AMI※急性心筋梗塞 2 (7) 症例 UAP※不安定狭心症 8 (11) 症例 その他 39 (34) 症例)

STENT※経皮的冠動脈ステント留置術 617 (608) 症例

(AMI※急性心筋梗塞 64 (67) 症例 UAP※不安定狭心症 91 (87) 症例 その他 462 (454) 症例)

RA・DCA 136 (130) 症例

血栓吸引※経皮的冠動脈粥腫切除 1 (1) 症例

GW 不通過※ガイドワイヤー不通過 0 (0) 症例

●心筋焼灼術（アブレーション） 345 (315) 症例

●ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 154 (138) 症例

●冠動脈、大動脈バイパス移植術及び体外循環を要する手術 158 (167) 症例

●低侵襲心臓手術（TAVI）経カテーテル的大動脈弁置換術 30 (0) 症例



循環器内科関連 施設認定

- 日本循環器学会認定 循環器専門医研修施設
- 日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- 日本不整脈学会 日本心電学会認定 不整脈専門医研修施設
- 四学会構成浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会認定 浅大腿動脈ステントグラフト実施施設

心臓血管外科関連 施設認定

- 日本外科学会外科専門医制度関連施設
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定基幹施設
- IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル実施施設
- 関連 10 学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設
- 関連 10 学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設
- 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設
- TAVI in SAV Edwards 実施施設認定

主な学術論文・学術発表先

- 【 国際学会 】 ASCVTS / TCTAP / COMPLEX PCI / Asia PCR / TCT etc.
【 全国学会 】 日本心臓血管外科学会 / 日本胸部外科学会 / 日本外科学会/ CVIT / CCT / TOPIC / CTO Club etc.

2022 年 4 月～2023 年 3 月までの

1 年間 マレーシアより

循環器内科医師

1 名の研修を受入れ

ました。

当院での研修は、「臨床

修練制度」としてではなく、

「見学型研修」です。

循環器内科 保坂主任部長の指導の下、1 年間の研修を無事に修了されています。



病院周辺情報

【 沼津市地域 】

自然と歴史、そしてあたたかな人々が暮らすまちです。里山・里海を感じられる自然がたくさん環境と、東西のアクセスも至便、市街地でのまちなか暮らしも充実。田舎暮らしも都市機能も、どちらも両立できる恵まれた立地も魅力です。自宅の窓から富士山がみえるまち、それが沼津市です。

沼津市

三島市

【 三島市地域 】

“三島市は、富士南麓、箱根西麓の伊豆半島の付け根に位置し、JR 東海道新幹線や JR 東海道本線が利用できるため、静岡駅まで最短約 20 分、東京駅までは最短で約 1 時間でアクセス可能なため、首都圏へのお出かけ、通勤・通学に大変便利です。伊豆縦貫自動車道の函南塚本 IC まで車で約 15 分、伊豆方面への移動も良好です。又、東名高速道路の沼津 IC も約 20 分の距離、車移動のし易さも特徴です。

岡村記念病院

清水町

充実した子育て支援やすらやすさが評価され、実は県内からの若い世代（特に、20～39歳）の転入が多いエリアでもあります。転入人口のうち、県内他市町からの転入は県内で最も多くなっています。（令和2年国勢調査）。

【 駿東郡清水町地域 】

“誰もがやすらぎと生きがいを感じる「笑街健幸」のまちへ”と題し、医療・福祉・教育面でのきめ細やかなサポートにも力を入れています。

清水町は、静岡県東部の沼津/三島/長泉町の間に位置し、緑豊かな美しい町です。町の中央を流れる富士山の湧水が湧き出す柿田川は、生活用水等として東部地域の人々の生活を支えています。又、清水町北部には国道1号が東西に通過し、沿道には近隣市町の方々も訪れる大型商業施設が立地しています。

東名・新東名高速道路や東海道新幹線三島駅にも近く、首都圏への通勤・通学も可能です。



・三島駅発 柿田經由沼津駅行

・三島駅発 柿田經由沼津駅行

【榎木田】下車 …………… 徒歩 5 分

・沼津駅発 黒瀬經由静岡医療センター行

・沼津駅発 黒瀬經由静岡医療センター行

【岡村記念病院】下車 …… 徒歩 1 分

・沼津駅発 三島駅行

【榎木田】下車……………徒歩5分

・長泉清水循環バス/清水循環バス

【岡村記念病院】下車 …… 徒歩 1 分

お車をご利用の場合

三島駅より 車で約 15 分

三島駅より 車で約 15 分

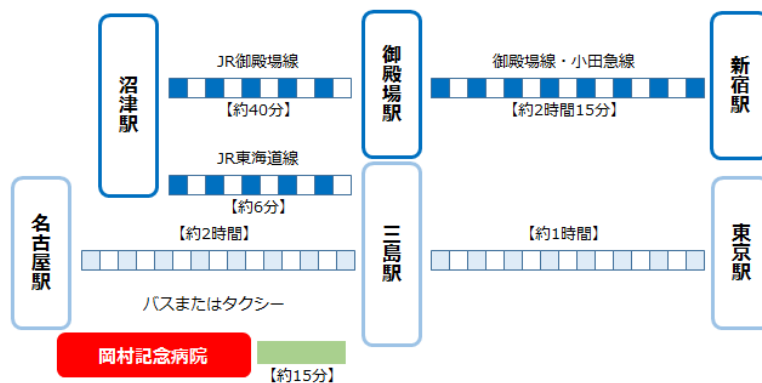
沼津駅より 車で約 25 分

沼津 IC より 車で約 15 分

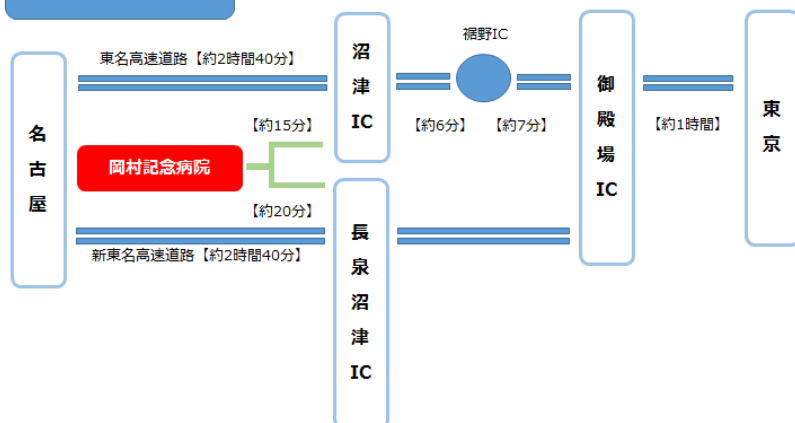
沼津 IC より 車で約 15 分

長泉沼津 IC より …………… 車で約 20 分

電車の場合



お車の場合



病院見学



病院見学を希望される先生は、[お電話若しくはメールフォーム](https://www.okamura.or.jp/recruit/jyunkanki.html)（下記 URL）からご連絡をお願い致します。

交通費は当院で負担させていただきます。

<https://www.okamura.or.jp/recruit/jyunkanki.html>

応募・お問い合わせ先はこちら

 **055-973-3229**
受付時間：月～金 8:30～17:00

 メールフォームによる
お問い合わせはこちらから

企画運営部 企画課 戸澤・鈴木が承ります。



【当院ホームページ求人募集より】

概要

【施設名】 岡村記念病院

【開設者】 医療法人社団宏和会

【理事長】 理事長 坂本 泰三

【管理者】 院長 榎本 栄

【所在地】

〒411-0904 静岡県駿東郡清水町柿田 293 番地の 1

TEL.055-973-3221 FAX.055-973-3404

ホームページアドレス <https://www.okamura.or.jp>

【診療科目】

循環器内科 ・ 心臓血管外科 ・ 心臓リハビリテーション科 ・ 不整脈外来 ・ 末梢血管外来 ・

フットケア外来

【常勤医師数】 循環器内科医：6 名 心臓血管外科医：6 名 不整脈専門医：2 名

【病床数】 65 床

【診療内容】

- ①急性心筋梗塞及び急性心不全等の緊急入院
- ②経皮的冠動脈形成術/経皮的血管形成術
- ③デバイス（ペースメーカー・ICD・CRT-D・CRT-P・植込型心電図記録計）による治療
- ④循環器疾患の診療（虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症）・不整脈・心筋症・大血管手術・下肢動脈疾患 他）
- ⑤循環器疾患治療におけるセカンドオピニオン
- ⑥後天性心疾患及び先天性心疾患の手術
- ⑦循環器疾患治療における心大血管リハビリテーション

【特徴・特色】 ◎ 24 時間救急医療体制（二次救急輪番病院）

